

創立21周年 更なるステージへ!

夢を追い 空翔ける



令和8年1月9日(金) 埼玉県立戸田翔陽高等学校 学校通信第12号

第73回全国高等学校定時制通信制

生徒生活体験発表大会 「厚生労働大臣賞」受賞

埼玉県立戸田翔陽高等学校(校長 鈴木 健)4年次 戸邊菜月 は第73回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会に埼玉県代表として、全国生活体験発表大会に「懂れて、再び」という題目で、参加し「文部科学大臣賞」に次ぐ「厚生労働大臣賞」を兵庫県立西宮香風高等学校の濱口柑さんと共に受賞した。

この大会は、全国の定時制・通信制高等学校に学ぶ生徒が、学校生活を通して、感じ、学んだ貴重な体験を発表し、多くの人々に感動と励ましを与えることを目的としている。

各都道府県の定時制・通信制より各1名が参加(ただし、北海道・東京・愛知・大阪・兵庫・福岡は各2名とする。別に通信制7ブロックより1名ずつ)し、計60名の参加で行われた。

11月16日(日)に東京・六本木ヒルズ ハリウッドプラザ ハリウッドホールで開催された。発表時間は一人7分以内で、計60名の各都道府県代表者が5会場に分かれ、会場別発表を行った。

戸田翔陽高校戸邊菜月さんは「懂れて、再び」と題して発表を行った。戸邊菜月さんは、各会場の上位3名に選出され全体会での発表に進出。15名が全体会での発表をおこない、戸邊菜月さんは「厚生労働大臣賞」を受賞した。

※埼玉県 報道発表資料より抜粋

◎11月16日の発表の様子は、年末のNHKラジオで全国放送されました。

【修学旅行特集】前号で掲載できなかった名場面を御案内します。<m(_)_m>



HP/Instagram



TODASHOYO_HS

